

2017年度全国高校野球OBクラブ連合理事会（第5回）議事録

日 時： 平成30年2月24日（土）15：00～18：00

場 所： 神戸大学国際人間科学部 中会議室 B

出席者： 理事：戒能、前崎、宝槻、高山、小川、北野、長ヶ原

事務局：彦次、菌田、松村、山北、松崎、乾

議 題：

1) 平成29年度全国高校野球OBクラブ連合事業報告

2) 平成30年度全国高校野球OBクラブ連合事業計画

3) 次回理事会・実行委員会について

4) その他

議事録

15：00より長ヶ原理事長（以下、理事長と称す）のあいさつにより開会。理事長より理事会の趣旨および議題について説明が行われた。

また、理事長より今回の理事会については平成29年度事業についての振り返り等、詳細な確認事項が含まれるため、連合事務局員の会議への出席が提案され、各理事より同意を得た。

議題1) 平成29年度全国高校野球OBクラブ連合事業報告

●マスターズ甲子園2017 総会配布資料

理事長より、平成29年度全国高校野球OBクラブ連合事業報告については、昨年度総会での配布資料・議事録を元に議論を進める旨が説明された。各理事より本大会以降のブロックの加盟状況と動向についての説明がなされた。

●マスターズ甲子園2020年以降シリーズ案（総会資料3-2）

総会議長の高山理事より、総会議事録に基づいた説明がされ、マスターズ甲子園2020年以降シリーズ案について再度、理事会にて議論する必要がある旨が報告された。理事長より総会資料3-2に基づき、3年シリーズの最後の年度におけるブロック枠の導入と、これまでの申請枠・追加枠の引継ぎに基づく内容について再度の説明がなされた。前崎理事より、マスターズ甲子園は全国高校野球OBクラブ連合が主催する大会の1つであり、マスターズ甲子園以外に日本1を決める大会の開催について提案があった。彦次事務局員より総会資料3-2に基づき、3年に1度ブロック大会を開催し、シリーズ最終年（2022年）の各ブロック枠選出方法についてはブロックに委ね、翌年の第20回大会で日本1を決める試合の開催する案、第20回大会以降は、シリーズの翌年にマスターズ甲子園とは別の日本1を決める大会を開催する提案がなされた。高山理事より、シリーズ制とブロック大会開催が連携する

ことはチームのモチベーション向上に繋がる旨について説明があった。理事長より2020年以降のシリーズ案にブロック枠を導入する際は、ブロック大会を運営する体制について都道府県間で情報共有する必要があることが報告された。今後の進め方として、総会で提出した3年シリーズ案を基本とし、最終年度のブロック枠の内容について、各ブロック幹事が管轄ブロック内での意見を集約しながら、今後開催される理事会・実行委員会にて協議していくことで一致した。

●理事会協議内容の情報開示について（総会 議事録）

高山理事より、昨年度総会にて議論された、情報共有の出来るブロック体制の必要性について確認された。各理事での協議の結果、今回の理事会から配布資料及び議事録については、全国高校野球OBクラブ連合ホームページに「活動報告」の形式で掲載することで一致した。また、小川理事より今後の理事会前にブロック理事が、各都道府県の幹事から大会運営についての状況報告やOBクラブ連合に対する意見を募ることで都道府県単位が抱える問題解決・円滑なブロック運営に繋がる旨が提案された。協議の結果、ブロック理事は都道府県幹事校に対して理事会の資料及び議事録がOBクラブ連合ホームページに掲載されたことを周知し、ブロック理事と都道府県幹事の情報共有・加盟校からの意見集約の方法については各ブロック理事が実施していくことで一致した。

議題2) 平成30年度全国高校野球OBクラブ連合事業計画

●マスターズ甲子園2018大会概要

理事長よりマスターズ甲子園2018大会概要について説明され、大会日程が決定し次第ブロック理事に対してはメールにて告知を行い、2018年4月1日より大会ホームページにて日程を公表することが報告された。

●第100回全国高等学校野球選手権記念大会に向けた取り組みについて

理事長より、昨年度の理事会から議題として挙げられていた「第100回記念大会」について説明がされた。各理事より、管轄ブロックでの100周年記念事業実施に向けた状況報告が行われた。理事長より、全国高校野球OBクラブ連合が高校野球100周年ロゴを掲載することについて、朝日新聞社から許可を得ている旨、予選大会でのロゴ使用については現在申請中である旨が報告され、記念ロゴ作成については作成中であり、完成後に各都道府県幹事に向けて送付する旨が伝えられた。また、理事長より前回実行委員会で杉山実行委員より提案された、OBから第100回大会のお祝いや先輩から後輩への応援メッセージをマスターズ甲子園のホームページでアップする企画提案について確認された。今後、OBから現役の高校球児に向けたメッセージの配信・過去大会参加ボランティア・キャッチボール参加者からのメッセージ集約については大会事務局を中心に準備を進めていくことが報告された。

●マスターズ甲子園2018地方予選大会について

理事長より、マスターズ甲子園2018地方予選大会に関する資料に基づいた説明がされた。各ブロック理事より、現地点での地方予選大会の確定した開催日程と今後の予定が報告された。また、理事長より、地方予選大会時の特別協賛企業からのサンプリング配布についての現状報告がされ、サンプリング商品の配布数やスケジュールについての詳細は、大会事務局から地方予選開催リーグ幹事に向けて連絡する旨の確認がされた。

議題3) 次回理事会・実行委員会について

理事長より、平成30年度全国高校野球OBクラブ連合第1回理事会・マスターズ甲子園2018第1回実行委員会については、協議の結果、2018年4月21日もしくは、5月19日を候補として調整をしていくことで一致した。

議題4)その他

●全国高校野球OBクラブ連合の法人化について

前崎理事より、全国高校野球OBクラブ連合の状況を踏まえ、連合の法人化についての提案がなされた。理事長より、今後のシリーズ案を踏まえると連合の法人化は検討すべき事項であり、今後は3年シリーズの導入に伴う事務局体制とブロック再検討、会計年度、定款・細則変更も同時に考慮しながら、本理事会において引き続き検討していくことが確認された。

●マスターズ甲子園大会名誉会長・星野仙一氏について

理事長より、星野仙一大会名誉会長の急逝に伴う状況報告と理事会としての対応についての経過報告がなされ、次回の理事会・実行委員会において、今後の役員選出も含め検討することで一致した。

以上をもって議案の審議が終了し、理事長により18:00に散会